

## **第1回目：2022年3月9日（水） 16:00～17:00**

### **事務局講義 DCON 審査員 川上登福氏**

株式会社経営共創基盤 共同経営者 マネージングディレクター

### **企業講義①TAKAO AI 板橋竜太氏**

TAKAO AI 株式会社 代表取締役

<モノづくりの『その先』を考えられるエンジニアとは>

高専 DCON への参加と、その後の起業経験を経て、高専の授業で技術を学ぶだけでは得られなかった、「モノを"作ったあと"」の視点、考え方を得ることができたと感じています。それがどういうものなのか、どのような経験を通してそれを得られたかについてお話します。

### **企業講義②モニタス 倉持 裕太氏**

株式会社モニタス 事業開発部 マネージャー

<事業開発におけるマーケティングリサーチ入門編>

本講演では、「マーケティングリサーチ」の基本的な概念や種類をご説明し、事業開発における実施方法をご紹介します。フレームワークと調査手法がどう紐づいているのか、等実践的なご紹介をいたします。

## **■第2回目：2022年3月10日（木） 16:00～17:00**

### **事務局講義 DCON 技術審査員 尾形哲也氏**

早稲田大学基幹理工学部表現工学科 教授

産業技術総合研究所人工知能研究センター 特定フェロー

### **企業講義①NEC ソリューションイノベータ株式会社 亀山篤志氏**

デジタル事業ライン デジタルソリューション事業部第二グループ A I サービスグループシニアマネージャ

<AI 技術の現場適用 ～ お客様の業務に AI を活用して頂くために ～>

ディープラーニングをはじめとする AI 技術をお客様の業務に適用するためには様々な困難があります。その理由として、お客様が AI に過大な期待を持っている、お客様の課題が整理できていない、分析に十分なデータがそろっていない、などが挙げられます。

今回は、AI 技術適用に至る 4 つのステップを説明し、困難となるポイントをかいつまんで説明します。

### **企業講義②KDDI 加藤晴久氏**

K D D I 総合研究所 XR 空間表現グループ シニアエキスパート

<ディープラーニングの取り組みについて>

本講演では、KDDI 総合研究所におけるディープラーニングの開発環境および最新事例を紹介します。具体的には、開発環境として所内で運用している GPU クラスタについて、オープンソースを活用した仮想環境および再現性担保の仕組みを紹介します。

最新事例では KDDI 総合研究所で開発した行動認識技術や位置推定技術について特徴を解説し、類似技術と比較するとともにイベント等での活用事例を紹介します。